

飯坂ロータリークラブ 週報

創立 昭和33年(1958)5月5日
 ガバナー 佐藤正道
 ガバナー補佐 網代智明
 会長 石川邦俊
 幹事 紺野容樹

情熱 行動
 感動 共有
 地区重点目標
 1. DEI を取り入れた会員増強拡大
 2. よりインパクトのある奉仕事業の実践
 3. 活動の情報発信
 4. ネットワークの構築
 5. ポリカ撲滅

2022-2023年度 ◆ 例会日/木曜日 12:30 ◆ 例会場/かむろみの郷 穴原温泉 匠のこころ 吉川屋
 RI会長 ジェニファー・ジョーンズ 事務局/〒960-0211 福島市飯坂町湯野字新湯6 (吉川屋内) ☎(024)542-2226 FAX(024)543-1433
 ウィンザー・ローズランドRC (カナダ・オンタリオ州)

通算

2月は平和構築と紛争予防月間

世界理解と平和週間 (2月23日~3月1日)

第25回 [3097] 例会報告 令和5年(2023) 2月12日(日)

出席委員会報告

会員総数 39名

出席会員 13名

欠席会員 26名

出席率 33.33%

9日例会振替

国際ロータリー 第2530地区東北第二分区

2022-23年度 INTERCITY MEETING

ホスト 福島東ロータリークラブ 場所: クーラクーリアンテ サンパレス

IMプログラム

13:00 登録開始

13:30 開会点鐘

国歌斉唱

ロータリーソング「奉仕の理想」

「四つのテスト」唱和

ガバナー挨拶

ガバナー補佐挨拶

歓迎の挨拶

来賓・参加クラブ紹介

各クラブ発表 「クラブ活性化」について

講師紹介

講 演 標準RC定款第6条の1「クラブ奉仕の定義」を新会員に正しく説明できますか?

講 師

RI第2800地区バストガバナー 鈴木一作様(寒河江RC)

質疑応答

謝辞・記念品贈呈

グループディスカッション テーマ「クラブ奉仕について考える」

グループディスカッション発表

17:20 総括

次年度東北第二分区ガバナー補佐候補者紹介

次年度東北第二分区ガバナー補佐候補者挨拶

閉会点鐘

司会 証木 茂 東北第二分区幹事

佐藤正道 RI第2530地区ガバナー

佐藤圭子 福島東RC ソングリーダー

高橋義和 福島東RCクラブ奉仕委員長

佐藤正道 RI第2530地区ガバナー

網代智明 東北第二分区ガバナー補佐

安齋文夫 福島東RC会長

日下直敬 福島東RC IM実行委員長

網代智明 東北第二分区ガバナー補佐



<クラブ発表 石川邦俊 会長> 飯坂ロータリークラブのクラブ活性化への取り組みについて発表します。この3年間の飯坂ロータリークラブ会員数の推移は、2020-21年度40名、2021-22年度41名、2022-23年度39名と若干の減少となっております。新型コロナウイルス蔓延の影響もあり、積極的な新会員勧誘を行うことができない状況の中、退会防止に努めてまいりました。今年度の取り組みとしましては、各委員会主導での奉仕活動を行うことによってクラブ内での役割を明確にし、奉仕活動への積極参加を図り、仲間と一緒に活動することでロータリーへのやりがいを感じることができるよう努めてまいりました。行動するために会議を開き、一緒に考えることにより委員会活動が活発となり、やりがいが生まれ、ロータリーの面白さを理解することが重要だと考えました。国際奉仕委員会主導により、コロナの影響で2年間開催することができずにいた「国際交流フェスティバル」を、18名の外国人留学生・ALTをお迎えして、今までとは違う形で3年ぶりに開催することができました。開



催方法について協議し、内容をまとめ開催できたことはとても有意義なことだと思います。職業奉仕委員会主導では、福島北高校3年生への出前教室を、校長室からのリモートでの講演という新しい形で実現できたこともよかったですと思います。社会奉仕委員会では、飯坂温泉花ももの里の摘果作業を予定しており、花桃の実を摘果することによって樹勢を良くし、きれいな花を観光客に楽しんでもらおうと毎年花が終わる6月ごろに行うよう計画しております。青少年奉仕委員会では、元米山奨学生の李岳さんを、飯坂ロータリークラブとして初めての独自の奨学生として、2年間サポートしてきました。大手企業への就職も決まり、この春には無事大学院を卒業する事となりました。親睦活動委員会では、11月の地区大会に合わせ小旅行を実施し、会員同士の親睦を深めることができました。また、コロナ感染状況を見ながら夜間例会(晩酌例会)等も開催し、会員歴が長い会員から新しい会員まで大いに語り合い、楽しいロータリー活動が感じられるように努めてまいりました。1月には飯坂ロータリークラブ発足以来65年間継続開催している「新春初釜例会」に、外国人留学生4名を招待し、日本の伝統文化に触れてもらいました。これらの活動を広く社会に知ってもらうため、公共イメージ・IT委員会主導でホームページ、フェイスブック、ツイッターにて発信し、新聞等にも活動を掲載してもらい、ロータリーへの理解を深めてもらうようにしてきました。クラブ会員同士で考え行動し、成果を共有することでクラブが活性化し、おのずと退会防止につながっていくと思います。



<飯坂RCグループディスカッション発表 紺野容樹 幹事> 飯坂ロータリークラブのグループディスカッションを発表します。先ほどの鈴木一作PGにご講演いただきました「クラブ奉仕」とは何かについて協議しました。【クラブ奉仕とは、会員のだれもが素晴らしい真のロータリアンになるためのすべての取り組み】とのことでした。飯坂ロータリークラブではどのような形で実践してきたかを考えると、クラブリーダーはクラブ会員全体を思い、クラブ会員はリーダーを盛り上げていくことで人材育成を行い、クラブ発足以来65年間続けてきました。ロータリークラブとは、職業人として脂ののったいわゆるバリバリ働いている人たちが入会して、会員として活動する会です。先輩会員は新しく入ってきた会員を育てる義務があり、ロータリーという同じ土俵の上で、親睦・奉仕活動を通じて真のロータリアンとなり社会貢献していく会だと考えます。今後の課題として、会員増強があります。地域の中で会員増強して



いくうえで重要なのは、我々ロータリアンの活動を見て、自分もロータリーに入会したいと思ってもらえるような、あの人が入っている会ならば面白そう・素晴らしい・憧れると思われる高潔な真のロータリアンを育て、ロータリーの魅力を発揮することだと思われま



懇親会プログラム

18:00 開会のあいさつ
乾杯
アトラクション「アルパ演奏」
閉会のあいさつ

司会 **二瓶 翔** 福島東RC S・A・A
安齋文夫 福島東RC会長
安齋忠作 東北第二分区直前ガバナー横佐
演奏者 **志賀昭裕** 様
吉田政俊 福島東RC会長エレクト



<参加者> 石川邦俊、紺野容樹、斎藤孝裕、安齋忠作、佐藤喜市郎、菅野浩司、鈴木牧子、吾妻一夫、渡辺哲也、千葉政行、油井明則、堀切孝敬、伊堂里佳 以上の会員